

報道関係各位

## 「鉄旅オブザイヤー2014」 グランプリと審査員特別賞を受賞いたしました



クラブツーリズム株式会社(東京都新宿区、代表取締役社長:小山佳延、以下クラブツーリズム)の国内旅行(募集型企画旅行)が、「鉄旅オブザイヤー2014」(主催:鉄旅オブザイヤー実行委員会/2015年2月4日(水)結果発表・授賞式開催)において、「グランプリ」と「審査員特別賞」を受賞いたしました。



「ななつ星 in 九州」(イメージ)

### ●グランプリ

「ななつ星 in 九州」と「飛鳥Ⅱ」夢の競演 大地と海をめぐる豊穡の九州

- ・出発日:2014年7月15日
- ・旅行代金:(2名1室おひとり様)85万円~130万円
- ・企画者:ロイヤル・グランステージ国内 首藤 雅江



三陸鉄道・北リアス線  
新型お座敷車両(イメージ)

### ●審査員特別賞

三陸鉄道・北リアス線を全線走破  
新型お座敷車両を貸切運行「お・か・し・な列車」2日間

- ・出発日:2014年7月1日(火)他
- ・旅行代金:(2~4名1室おひとり様)39,900円
- ・企画者:第2国内旅行センター 滑川 翔太

(受賞ツアーの概要・企画担当者のコメント及び審査員からのコメントは次ページ「参考資料」をご覧ください)

※「鉄旅オブザイヤー2014」(<http://www.tetsutabi-award.net/>)

鉄旅オブザイヤー実行委員会が主催し、企画性やオリジナリティにこだわって作成した日本国内の優れた鉄道旅行を審査・表彰する賞で、今年度で第4回を迎えます。本年は2013年11月から2014年10月までに開催された95作品の応募があり、グランプリ1作品、準グランプリ1作品、審査員特別賞2作品、ルーキー賞1作品の計5作品が選ばれました。審査は委員長の関口知宏氏(俳優、旅人)をはじめとした、鉄道をこよなく愛しつつも“旅行者”に近い目線を持つ審査員によって実施されました。

クラブツーリズムは、これからも鉄道会社各社、関係会社各社、地方自治体のご協力のもと、鉄道旅行の魅力を伝え、お客様に感動していただけるツアーを企画し、旅仲間との絆も深められる“価値ある旅”を積極的に展開してまいります。

◆報道関係のお問合せ先 / クラブツーリズム株式会社 広報担当:久保田 智子、田中 貴、青木 之

TEL:03-5323-6875(月~金9:15~17:30・土日祝除く) FAX:03-5323-6956 E-Mail:[ctpr@club-tourism.co.jp](mailto:ctpr@club-tourism.co.jp)

●グランプリ 「ななつ星 in 九州」と「飛鳥Ⅱ」夢の競演 大地と海をめぐる豊穡の九州

(企画担当者のコメント)

「ななつ星 in 九州」の列車造成が始まった時から、「ななつ星 in 九州」と「飛鳥Ⅱ」とのコラボレーション企画をどこよりも先駆けて企画、販売をしたいという強い気持ちで、約2年、交渉と調整を重ねた結果、実現した“夢の企画”です。

また「飛鳥Ⅱ」では、船上より日南花火大会をご観賞いただくクルーズで、最後まで飽きることなくお楽しみいただける演出ができました。

(行程)

(1日目)

ご自宅=(代表者様ご自宅へハイヤーでお迎えにあがります)=羽田(7:25発)→福岡=<タクシー>=博多・ななつ星専用ラウンジ「金星」(ウェルカムセレモニー)…<クルーズトレイン ななつ星 in 九州乗車/>車内でお寿司の昼食>-由布院<選べる観光プラン>-列車(泊)

※由布院 選べる観光プラン ①ゆふいんまち歩き ②車内でティータイム

※宿泊:クルーズトレイン ななつ星 in 九州 ※食事:軽食・昼食・夕食

(2日目)

-宮崎<選べる観光プラン>=都城-隼人=妙見温泉(泊)

※宮崎 選べる観光プラン ①宮崎バス観光 ②車内でティータイム

※宿泊:忘れの里 雅叙苑または妙見石原荘または天空の森 ※食事:朝食・昼食・夕食

(3日目)

妙見温泉=天空の森(記念樹植樹と昼食)=隼人-鹿児島中央<選べる観光プラン>=鹿児島-列車(泊)

※鹿児島 選べる観光プラン ①仙巖園散策とガラス吹き体験 ②沈壽官窯で絵付け体験

※宿泊:クルーズトレイン ななつ星 in 九州 ※食事:朝食・昼食・夕食

(4日目)

-阿蘇<希望者のみ草千里バス観光>-博多-博多港~<飛鳥Ⅱ乗船>~船中(泊)

※宿泊:飛鳥Ⅱ ※食事:朝食・昼食・夕食

(5日目)

~日南港(終日船内にて快適な洋上ライフをお楽しみください)~<「油津港まつり 2014 花火大会」を船上から観賞>~船中(泊)

※宿泊:飛鳥Ⅱ ※食事:朝食・昼食・夕食

(6日目)

~神戸港=<タクシー>=新神戸-<新幹線のぞみ号・グリーン車>-新横浜・品川-東京(20:53着)

※食事:朝食・昼食

(審査員からのコメント)

豪華クルーズ同士の共演であり、富裕層にターゲットを絞ったエッジの効いた作品。

今後インバウンドへの開拓も期待したい。新しい日本を魅せるという意味で、これまでの国内旅行・海外旅行とは違う新たなマーケットの開拓につながるのでは。

●審査員特別賞 三陸鉄道・北リアス線を全線走破 新型お座敷車両を貸切運行「お・か・し・な列車」2日間

(企画担当者のコメント)

2014年4月デビューの「三陸鉄道・北リアス線 新型お座敷車両」を貸し切りで全線を走破する企画で、途中7駅で積み込まれるお菓子は三陸銘菓からアイスクリームまで豊富なバリエーションをご用意いたしました。

また、景勝地「浄土ヶ浜」を遊覧船で周り、日本三大鍾乳洞「龍泉洞」を見学、田老町では「津波防災ガイド」同行で視察をする、充実した内容のコースです。

(行程)

(1日目)

東京(7:56~9:40 発)ー上野ー大宮ー<新幹線やまびこ号>ー盛岡=龍泉洞(日本三大鍾乳洞のひとつ)=  
田老(「万里の長城」といわれていた「防潮堤」跡を津波体験を語り継ぐ「防災ガイド」同行で視察)=  
宮古・グリーンピア三陸みやこ(泊)

※夕食はアワビの踊り焼きなど海の幸に舌鼓 ※食事:夕食

(2日目)

宮古=浄土ヶ浜(~陸中海岸屈指の景勝地を遊覧船から見物)=宮古ー<三陸鉄道・北リアス線>  
(新型お座敷車両に貸切乗車! 特別企画「お・か・し・な列車」は各駅で行われる三陸銘菓のお振る舞いが楽しみ♪)  
ー久慈(ウニ・ホタテ・イクラの特製海鮮弁当の昼食)=盛岡ー<新幹線やまびこ号>ー大宮ー上野ー

東京(18:52~21:12 着)

※食事:朝食・昼食弁当

(審査員からのコメント)

三陸=復興、応援といった切り口が多い中、あえてお菓子という魅力で勝負した点が斬新で、(復興の要素はありつつ前面に出さず)前向きな新しさを感じる。オリジナリティ・先進性を評価。